



平成 25 年 1 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成 24 年 9 月 7 日

上 場 会 社 名 ミライアル株式会社

上場取引所 東

コ ー ド 番 号 4238

URL <http://www.miraial.co.jp>

代 表 者 （役職名） 代表取締役社長

（氏名） 兵部 行遠

問合せ先責任者 （役職名） 専務取締役

（氏名） 脇 新市

（TEL）03 (3986) 3782

四半期報告書提出予定日 平成 24 年 9 月 10 日

配当支払開始予定日 平成 24 年 10 月 9 日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 平成 25 年 1 月期第 2 四半期の連結業績（平成 24 年 2 月 1 日～平成 24 年 7 月 31 日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売 上 高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 1 月期第 2 四半期	6,288	4.5	1,322	12.0	1,354	1.0	869	34.6
24 年 1 月期第 2 四半期	6,018	△3.2	1,180	△30.4	1,340	△29.2	646	△54.9

（注）包括利益 25 年 1 月期第 2 四半期 876 百万円（36.9％） 24 年 1 月期第 2 四半期 640 百万円（－％）

	1 株 当 たり 四半期純利益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	円 銭	円 銭
25 年 1 月期第 2 四半期	85.92	—
24 年 1 月期第 2 四半期	63.84	—

（2）連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
25 年 1 月期第 2 四半期	20,986	16,871	80.4	1,667.29
24 年 1 月期	20,294	16,298	80.3	1,610.65

（参考）自己資本 25 年 1 月期第 2 四半期 16,871 百万円 24 年 1 月期 16,298 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 1 月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25 年 1 月期	—	30.00	—	—	—
25 年 1 月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 1 月期の連結業績予想（平成 24 年 2 月 1 日～平成 25 年 1 月 31 日）

（％表示は、対前期増減率）

	売 上 高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株 当 たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	12,660	6.7	2,190	△4.6	2,200	△11.1	1,240	△8.1	122.54

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25 年 1 月期 2 Q	10,120,000 株	24 年 1 月期	10,120,000 株
② 期末自己株式数	25 年 1 月期 2 Q	956 株	24 年 1 月期	956 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25 年 1 月期 2 Q	10,119,044 株	24 年 1 月期 2 Q	10,119,179 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興など緩やかながら景気が持ち直しに向かう動きが見られたものの、欧州債務危機の再燃懸念や常態化しつつある円高、原油価格の上昇等の影響による先行き不透明感が払拭されないまま推移いたしました。

当社グループが属する半導体業界は、前年度後半からの在庫調整が一段落し、回復の傾向が見られてきました。

このような経営環境の中、当社グループの主力事業であるプラスチック成形事業は、顧客からの受注増加により、売上高は好調に推移しました。利益面につきましては、プラスチック成形事業の販売数量の増加と生産効率の向上により増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,288百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益は1,322百万円(前年同期比12.0%増)、経常利益1,354百万円(前年同期比1.0%増)となり、四半期純利益は、法人税等調整額△182百万円等の計上があり、869百万円(前年同期比34.6%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当事業の主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器「FOSB」は、顧客における前年度後半からの在庫調整局面が一段落し、顧客からの受注増加が見られたことから、売上高は好調に推移し、セグメント利益も増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,428百万円(前年同期比7.2%増)、セグメント利益は1,637百万円(前年同期比7.7%増)となりました。

(成形機事業)

当事業の主力製品である成形機は、震災の影響や円高の長期化等の外部環境により、引き続き予断の許さない状況で推移いたしました。これに対して、更なるコスト改善と高付加価値製品の拡販に注力した結果、売上高は低調に推移したものの、セグメント利益は増加となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は880百万円(前年同期比7.7%減)、セグメント利益は96百万円(前年同期比42.5%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて973百万円増加し、15,048百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加575百万円、受取手形及び売掛金の増加587百万円があったこと等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて282百万円減少し、5,937百万円となりました。これは主に、投資その他の資産の増加246百万円があったものの、有形固定資産の減少520百万円があったこと等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて325百万円増加し、3,175百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少129百万円があったものの、未払法人税等の増加165百万円、住吉第2工場増設等の設備関係債務を中心としたその他流動負債の増加244百万円があったこと等によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて206百万円減少し、939百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少50百万円、繰延税金負債の減少164百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて573百万円増加し、16,871百万円となりました。これは主に、四半期純利益869百万円の計上、配当金の支払303百万円による減少があったこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ377百万円増加し、5,694百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、791百万円（前年同期は得られた資金922百万円）となりました。売上債権の増加額587百万円等があったものの、税金等調整前四半期純利益1,261百万円、減価償却費194百万円等により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、48百万円（前年同期は使用した資金2,371百万円）となりました。有形及び無形固定資産の売却による収入637百万円等があったものの、定期預金の増加額197百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出239百万円、子会社株式の取得による支出221百万円等により資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、365百万円（前年同期は使用した資金716百万円）となりました。配当金の支払額303百万円、長期借入金の返済による支出50百万円等により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年1月期第2四半期累計期間における当初業績予想(平成24年3月9日公表)の四半期純利益580百万円に對して、連結子会社における資産売却による法人税等調整額があったこと等により、四半期純利益869百万円となりました。

なお、平成25年1月期における通期の業績につきましては、平成24年3月9日公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 1 月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年 7 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,518,486	11,094,228
受取手形及び売掛金	2,279,620	2,867,068
商品及び製品	368,597	305,549
仕掛品	386,129	317,487
原材料及び貯蔵品	157,270	166,791
繰延税金資産	195,119	213,635
その他	177,514	91,906
貸倒引当金	△8,063	△8,046
流動資産合計	14,074,675	15,048,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,904,293	4,641,800
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,907,879	△2,716,492
建物及び構築物（純額）	1,996,413	1,925,307
機械装置及び運搬具	5,716,850	5,775,458
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,145,976	△5,190,830
機械装置及び運搬具（純額）	570,874	584,628
土地	2,152,612	1,448,442
建設仮勘定	84,700	169,400
その他	3,700,980	3,842,839
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,420,763	△3,406,310
その他（純額）	280,216	436,529
有形固定資産合計	5,084,816	4,564,306
無形固定資産		
その他	59,850	51,788
無形固定資産合計	59,850	51,788
投資その他の資産		
投資有価証券	24,056	245,908
繰延税金資産	180,679	176,098
その他	870,832	899,723
投資その他の資産合計	1,075,568	1,321,730
固定資産合計	6,220,236	5,937,825
資産合計	20,294,911	20,986,445

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,520,123	1,390,221
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
賞与引当金	289,043	328,011
受注損失引当金	3,131	4,482
製品保証引当金	3,823	8,818
未払法人税等	418,437	584,262
その他	515,715	759,833
流動負債合計	2,850,274	3,175,629
固定負債		
長期借入金	129,191	79,191
退職給付引当金	404,784	420,328
役員退職慰労未払金	145,062	145,062
繰延税金負債	296,970	132,458
負ののれん	14,046	—
その他	156,253	162,391
固定負債合計	1,146,308	939,431
負債合計	3,996,582	4,115,061
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	13,899,384	14,465,341
自己株式	△4,596	△4,596
株主資本合計	16,315,787	16,881,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,458	△10,360
その他の包括利益累計額合計	△17,458	△10,360
純資産合計	16,298,329	16,871,383
負債純資産合計	20,294,911	20,986,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)
売上高	6,018,011	6,288,846
売上原価	3,848,122	3,896,013
売上総利益	2,169,889	2,392,832
販売費及び一般管理費	988,900	1,070,103
営業利益	1,180,988	1,322,729
営業外収益		
受取利息	9,200	11,168
受取配当金	204	167
負ののれん償却額	54,961	14,046
保険返戻金	101,775	12,307
受取賃貸料	6,491	4,512
その他	7,812	6,329
営業外収益合計	180,446	48,532
営業外費用		
支払利息	4,287	2,036
減価償却費	15,356	13,815
その他	802	905
営業外費用合計	20,446	16,757
経常利益	1,340,988	1,354,504
特別利益		
固定資産売却益	28,452	1,286
貸倒引当金戻入額	4,776	—
賞与引当金戻入額	37,332	—
負ののれん発生益	20,012	—
特別利益合計	90,574	1,286
特別損失		
固定資産売却損	6,502	165
固定資産除却損	35,507	10,851
投資有価証券評価損	40,606	10,740
減損損失	2,780	72,305
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	62,134	—
特別損失合計	147,531	94,062
税金等調整前四半期純利益	1,284,031	1,261,727
法人税、住民税及び事業税	518,458	574,900
法人税等還付税額	△471	△245
法人税等調整額	124,287	△182,455
法人税等合計	642,274	392,199
少数株主損益調整前四半期純利益	641,756	869,528
少数株主損失(△)	△4,312	—
四半期純利益	646,069	869,528

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	641,756	869,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,322	7,097
その他の包括利益合計	△1,322	7,097
四半期包括利益	640,434	876,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	644,762	876,625
少数株主に係る四半期包括利益	△4,328	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,284,031	1,261,727
減価償却費	226,278	194,374
減損損失	2,780	72,305
負ののれん償却額	△54,961	△14,046
負ののれん発生益	△20,012	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,773	△17
賞与引当金の増減額(△は減少)	65,778	38,968
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16,513	15,543
製品保証引当金の増減額(△は減少)	1,282	4,994
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△8,138	1,351
受取利息及び受取配当金	△9,405	△11,336
支払利息	4,287	2,036
為替差損益(△は益)	0	△38
保険返戻金	△101,775	△12,307
投資有価証券評価損益(△は益)	40,606	10,740
固定資産除却損	35,507	10,851
固定資産売却損益(△は益)	△21,949	△1,120
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	62,134	—
売上債権の増減額(△は増加)	△59,022	△587,448
たな卸資産の増減額(△は増加)	96,695	122,170
その他の流動資産の増減額(△は増加)	10,225	82,533
仕入債務の増減額(△は減少)	140,336	△129,901
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,802	49,610
その他の流動負債の増減額(△は減少)	97,918	83,598
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△8,387	△4,584
その他	△4,430	△100
小計	1,778,718	1,189,906
利息及び配当金の受取額	8,719	14,390
利息の支払額	△4,592	△2,162
法人税等の支払額	△860,543	△410,961
法人税等の還付額	471	245
営業活動によるキャッシュ・フロー	922,772	791,417

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,502,100	△400,000
定期預金の払戻による収入	—	202,100
有形及び無形固定資産の取得による支出	△22,219	△239,196
有形及び無形固定資産の売却による収入	84,253	637,541
固定資産の除却による支出	—	△10,851
子会社株式の取得による支出	△53,400	△221,000
投資有価証券の取得による支出	△600	△598
保険積立金の積立による支出	△78,558	△77,341
保険積立金の払戻による収入	199,104	25,587
その他	2,065	35,270
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,371,455	△48,487
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△405,697	△50,000
自己株式の取得による支出	△192	—
リース債務の返済による支出	△6,853	△11,555
配当金の支払額	△303,576	△303,571
財務活動によるキャッシュ・フロー	△716,319	△365,126
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	38
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,165,002	377,841
現金及び現金同等物の期首残高	7,435,515	5,316,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,270,512	5,694,228

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等
[セグメント情報]

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	5,064,089	953,922	6,018,011
セグメント間の内部売上高 又は振替高	68	—	68
計	5,064,157	953,922	6,018,079
セグメント利益	1,519,951	67,526	1,587,478

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,587,478
セグメント間取引消去	1,603
全社費用(注)	△408,093
四半期連結損益計算書の営業利益	1,180,988

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成24年2月1日 至平成24年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	5,428,707	860,138	6,288,846
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	20,425	20,425
計	5,428,707	880,564	6,309,272
セグメント利益	1,637,440	96,248	1,733,689

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,733,689
セグメント間取引消去	△3,926
全社費用（注）	△407,033
四半期連結損益計算書の営業利益	1,322,729

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（7）重要な後発事象

該当事項はありません。